

★—樹脂マトリックス改質剤—★

「バイオミセルBN-1300」を使用した製品の性能発現例

1)、**シルク印刷用塗料への添加例**

アクリル樹脂の20%トルエンMEK溶液の中に、「BN-1300」を添加して、均一溶解させた後、赤色顔料を配合した系を、厚さ3mmの透明アクリル樹脂板に塗工し、乾燥処理をした表層の電気特性の変化を調べた。



塗布後のアクリル板

(地色の普通白色に、BN-1300を添加した赤色を塗布した板。)

バイオミセルBN-1300添加率	表面固有抵抗値 (23℃、50%RH)
無添加 (ブランク)	$> 10^{13}$ Ω/口
10%添加 (対樹脂純分)	6.3×10^{11} //
20%添加 (対樹脂純分)	1.0×10^{10} //

(特性) バイオミセルBN-1300を20%添加して完成させた赤色表層の反対側の無色透明メタクリル樹脂面を摩擦しても全く静電気の発生は見られず。

2)、**フィルム接着剤への添加例**

アクリル樹脂の75%酢酸ブチル溶液の中に「BN-1300」を5.0%添加して、均一に溶解させた後、30μm厚のポリプロピレンフィルムと20μm厚のポリエステルフィルムを貼りあわせた試験体を作成した後、両側を300g加重を掛けて、それぞれ20回位、綿布で摩擦して軽紙片の吸着の有無を調べた。

摩擦面の種類	紙片吸着の有無
ポリプロピレン側	無し、
ポリエステル側	極く、少量の付着があるが 30秒後には落下する。

株式会社ボロン研究所

Email : info@boron-labo.co.jp